

## 【平時の活動時】

### 部活動における感染症対策チェックリスト

R4.4.27改訂

1. 活動前の確認事項	
(1) 生徒・保護者との連絡体制が構築されているか 同居人や身近な人の感染や本人の体調不良等、感染に関して少しでも不安がある場合などに、生徒・保護者が指導者へ申告しやすい雰囲気づくりを行っている。	適 ・ 否
(2) 指導者は生徒の健康状態を把握し、慎重に判断しているか 活動前に検温・健康観察を実施し、発熱や風邪症状（咳・咽頭痛・鼻水・頭痛・腹痛・倦怠感など）の有無を指導者が確認した上で、少しでも体調が悪い生徒がいる場合は参加させない等、慎重に判断し適切に指示をしている。	適 ・ 否
(3) 更衣室等(狭い空間)利用時は特に注意しているか 更衣室等利用時は、換気の徹底、短時間・少人数での利用とし、できる限りマスクを着用し、飲食・不必要な会話を控えるよう指導している。（休日は更衣を済ませてから登校させる等、更衣室等を使用させない方法も検討すること）	適 ・ 否
2. 活動中の確認事項	
(1) 屋内活動時は換気を徹底しているか 屋内で活動する場合には、扉や窓を広く開け、換気を徹底している。	適 ・ 否
(2) 用具等の使い回しはできるだけ避けているか タオルや飲料などは個人で準備し、用具等は不必要に使い回しをしないようにしている。なお、共有する場合はこまめな手洗いや手指消毒を徹底している。	適 ・ 否
(3) 場面に応じたマスクの着用を徹底しているか プレー以外の場面（見学、休憩・待機時間など）や、十分な身体的距離がとれない状況で活動を行う場合などはマスクを着用させている。（ただし、十分な呼吸ができなくなるリスクや熱中症になるリスクがある場合等は着用する必要はないこと）	適 ・ 否
(4) 感染状況に応じて活動内容を検討しているか できる限り少人数単位での活動とし、地域の感染状況等に応じて感染リスクの高い活動の制限を検討している。（競技団体や文化芸術団体から感染症対策の強化に係る方針が示されている場合は、その方針を優先すること）	適 ・ 否
(5) 得点時の所作・タイムアウト時の感染症対策を行っているか 息が上がった状態でマスクを着用していない状況での発声や会話、給水時はできる限りの対策を講じている。（プレー前後や得点時の所作の自粛や簡素化、タイムアウト等の会話・給水時に飛沫を防ぐ工夫、集合隊形についての工夫等）	適 ・ 否
(6) ミーティング時の感染症対策を行っているか できる限り広い場所で行い、十分な距離とマスクの着用を徹底し、短時間で終わるようにしている。	適 ・ 否
3. 活動後の確認事項	
(1) 活動終了後の感染症対策を行っているか 活動終了後はすみやかに帰宅し、道中のマスク着用の徹底と生徒同士での飲食は控えるよう指導している。	適 ・ 否